



ひとりは
親友の元カノだった。

東京 公園

TOKYO KOEN



ひとりは
血の繋がらない姉だった。



そして、もうひとりは
記憶の中の誰かに似ていた。

三浦春馬

榮倉奈々

小西真奈美

井川 遙

高橋 洋 染谷将太 長野里美 小林 隆 宇梶剛士

原作：小路幸也『東京公園』（新潮文庫刊）

脚本：内田雅章 合田典彦 音楽：山田動生 青山真治
制作プロダクション：ディーライト 配給：ショウゲート ©2011「東京公園」制作委員会

tokyo-park.jp

監督・脚本：青山真治

まっすぐにあなたを見つめる。大切な人への思いがあふれだす優しい物語。



もう一度、幸せに。
 やさしくも切実な
 想いがあふれる、
 みずみずしい
 ラブストーリー。

「彼女の写真を撮ってほしい」突然の依頼がはじまりだった。

東京の公園で、家族写真を撮り続ける大学生の光司(三浦春馬)は、幼い頃に亡くした母の影響でカメラマンを目指していた。ある日ひとりの男性から「彼女を尾行して、写真を撮って欲しい」と突然の依頼が舞い込む。光司は理由もわからないままに依頼を受けるが、このことをきっかけに自分自身と、そしてそばにいる女性たちと向き合うことになる。何でも

話せて一緒にいることが自然だった、幼なじみの富永(榮倉奈々)。いつもやさしく力強く支えてくれる、親の再婚で義理の姉となった美咲(小西真奈美)。そして、記憶の中の誰かに似ているファインダー越しに佇む女性(井川遥)。光司の視線が3人の女性をまっすぐ見つめるとき、彼自身もまた変わりはじめていく――。



三浦春馬、榮倉奈々、小西真奈美、井川遥の豪華キャストを迎えて贈る
 世界が賞賛する映画監督 青山真治、4年ぶり待望の長編最新作。

『東京バンドワゴン』で多くのファンを生んだ小路幸也の同名小説『東京公園』を、世界的映画監督であり三島賞作家でもある青山真治監督が映画化。『サッドヴァケーション』以来4年ぶりとなる長編最新作で織り上げたのは、恋愛、結婚、家族のなかに息づく、純度の高い愛の物語。そばにいるからこそ、気づくことのできなかった思い。失くしてしまった存在と向き合う勇氣。自分自身の心の奥底を見つめ、相手のまなざしを受け止めたとき、ようやく新たな時間が動き出していく――。光司役には、日本を代表する若手演技派の三浦春馬。受身がちに生きてきた光司が

揺らぎながらも成長していく姿を伸びやかに演じる。富永を演じるのは、『余命1ヶ月の花嫁』の榮倉奈々。心に影を抱えながらもいつも明るく振る舞う幼なじみを魅力的にみせている。そして『のんちゃんのり弁』の小西真奈美が深く清々しい義理の姉の美咲役を、『ディア・ドクター』の井川遥が光司のカメラに撮られ続けるミステリアスな女性を演じている。他にも、染谷将太、高橋洋、宇梶剛士といった実力派俳優が主人公たちを見守っている。光に満ちあふれた公園を舞台に、そばにいる大切な人を見つめ、寄り添いたくなる、せつなくて優しい物語が誕生しました。



東京 TOKYO KOEN 公園
 tokyo-park.jp

三浦春馬 榮倉奈々 小西真奈美 井川遥 高橋洋 染谷将太 長野里美 小林 隆 宇梶剛士
 監督・脚本：青山真治 原作：小路幸也『東京公園』(新潮文庫刊) 脚本：内田雅章 合田典彦 音楽：山田動生 青山真治
 プロデューサー：豊藤寛朗 山崎康史 共同プロデューサー：阪上仁志 遠藤日登志 キャスティング：杉野 剛 撮影：月永雄太 照明：斉藤 徹
 音響：菊池信之 美術・デザイナー：清水 剛 装飾：石田真美 写真：豊藤 葵 編集：李 英美 助監督：野本史生 製作担当：中村哲也 企画協力：新潮社 制作プロダクション：ディーライヴ
 宣伝協力：ミラクルヴォイス 配給：ショウゲート 製作：ディーライヴ アミューズ ショウゲート 日活 メモリーテック Yahoo! JAPAN 博報堂DYメディアパートナーズ ©2011「東京公園」製作委員会

6月18日(土)ロードショー
 特別鑑賞券¥1,300(税込)絶賛発売中!

■劇場窓口でお買い求めの方に限りオリジナル・ポストカードセット(2種類)をプレゼント ※数量限定

新宿バルト9

新宿三丁目駅C4出口前 マルイアネックス9F
 03(5369)4955 wait9.com
 (全席指定・定員入替制)

横浜ブルク13

JR桜木町駅から徒歩1分 TOCみなとみらい6階
 045(222)6222
 (24時間自動音声案内)